


評価対象年度	平成25年度	施策評価シート	政策	8	施策	23
施策名	23 生涯学習社会の確立とスポーツ・文化芸術の振興		施策担当 部局	環境生活部, 教育庁		
「宮城の将来ビジョン」における体系	政策名	8 生涯現役で安心して暮らせる社会の構築	評価担当 部局 (作成担当 課室)	教育庁 (生涯学習課)		

施策の目的 (目標とする宮城の姿)	<p>○ 意欲や興味に応じて学んだり交流したりすることができる環境づくりが進んでおり、多彩な生涯学習活動やその成果が個人の生きがいや地域づくりなどに生かされている。</p> <p>○ 県民の運動実施率が向上し、地域のだれもが年齢・関心・技術に応じてスポーツに親しんでいる。競技スポーツでは、全国や世界で活躍する選手を輩出している。</p> <p>○ 郷土の伝統的な文化芸術が県民の共通財産として保存・継承や活用がなされるとともに、子どものころから一人ひとりの創造性をはぐくむ環境づくりが進み、県民が文化芸術を通して地域づくりや様々な交流を行っている。</p>	
施策の方向 (「宮城の将来ビジョン・震災復興実施計画」の行動方針)	<p>◇ 生涯学習社会の環境づくりに向けた取組を充実させ、学習機関や文化芸術等多様な分野における関係団体とのネットワーク化などにより県民の自主的な学習活動を支援する。</p> <p>◇ みやぎ県民大学の実施などにより、社会の要請する学習機会の確保に向けた取組や、地域の多様な生涯学習活動を支援する指導者等の育成を図る。</p> <p>◇ 総合型地域スポーツクラブの育成・支援など、生涯スポーツ社会の実現に向けた環境づくりを推進する。</p> <p>◇ 競技スポーツにおいて、指導者育成対策の拡充や、競技力向上に向けた環境の充実を図る。</p> <p>◇ 県民が文化芸術に触れる機会を充実するなど、文化芸術活動の振興を図る。</p> <p>◇ 地域文化の継承・振興に向けた取組を支援し、文化財の保存・活用を推進する。</p> <p>◇ 県民の文化芸術活動を生かした地域づくりや交流を推進する。</p> <p>◇ 宮城県図書館・美術館・東北歴史博物館等の拠点の充実と関係機関とのネットワーク構築に取り組む。</p>	

決算(見込)額 (千円)	年度	平成23年度 (決算額)	平成24年度 (決算額)	平成25年度 (決算(見込)額)
	県事業費	1,811,954	1,570,227	1,705,073

※決算(見込)額は「宮城の将来ビジョン推進事業」と「取組に関連する宮城県震災復興推進事業」の合計額(再掲分含む)

目標指標等	■達成度 A:「目標値を達成している」(達成率 100%以上) B:「目標値を達成しておらず、達成率が80%以上100%未満」 C:「目標値を達成しておらず、達成率が80%未満」 N:「実績値が把握できない等の理由で、判定できない」																													
	■達成率(%) フロー型の指標: 実績値 / 目標値 ストック型の指標: (実績値 - 初期値) / (目標値 - 初期値) 目標値を下回ることを目標とする指標: (初期値 - 実績値) / (初期値 - 目標値)																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>初期値 (指標測定年度)</th> <th>目標値 (指標測定年度)</th> <th>実績値 (指標測定年度)</th> <th>達成度 達成率</th> <th>計画期間目標値 (指標測定年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 公立図書館等における県民一人当たりの図書資料貸出数(冊)</td> <td>3.89冊 (平成20年度)</td> <td>4.10冊 (平成24年度)</td> <td>3.52冊 (平成24年度)</td> <td>B 85.9%</td> <td>4.10冊 (平成25年度)</td> </tr> <tr> <td>2-1 総合型地域スポーツクラブの設置数(クラブ)</td> <td>27クラブ (平成20年度)</td> <td>35クラブ (平成25年度)</td> <td>43クラブ (平成25年度)</td> <td>A 122.9%</td> <td>35クラブ以上 (平成25年度)</td> </tr> <tr> <td>2-2 総合型地域スポーツクラブの市町村における育成率(%)</td> <td>42.9% (平成20年度)</td> <td>100.0% (平成25年度)</td> <td>60.0% (平成25年度)</td> <td>C 29.9%</td> <td>100% (平成25年度)</td> </tr> <tr> <td>3 みやぎ県民文化創造の祭典参加者数(うち出品者・出演者等の数)(千人)</td> <td>1,036千人 (23千人) (平成20年度)</td> <td>1,047千人 (35千人) (平成25年度)</td> <td>858千人 (21千人) (平成25年度)</td> <td>B 81.9%</td> <td>1,047千人 (35千人) (平成25年度)</td> </tr> </tbody> </table>		初期値 (指標測定年度)	目標値 (指標測定年度)	実績値 (指標測定年度)	達成度 達成率	計画期間目標値 (指標測定年度)	1 公立図書館等における県民一人当たりの図書資料貸出数(冊)	3.89冊 (平成20年度)	4.10冊 (平成24年度)	3.52冊 (平成24年度)	B 85.9%	4.10冊 (平成25年度)	2-1 総合型地域スポーツクラブの設置数(クラブ)	27クラブ (平成20年度)	35クラブ (平成25年度)	43クラブ (平成25年度)	A 122.9%	35クラブ以上 (平成25年度)	2-2 総合型地域スポーツクラブの市町村における育成率(%)	42.9% (平成20年度)	100.0% (平成25年度)	60.0% (平成25年度)	C 29.9%	100% (平成25年度)	3 みやぎ県民文化創造の祭典参加者数(うち出品者・出演者等の数)(千人)	1,036千人 (23千人) (平成20年度)	1,047千人 (35千人) (平成25年度)	858千人 (21千人) (平成25年度)	B 81.9%
	初期値 (指標測定年度)	目標値 (指標測定年度)	実績値 (指標測定年度)	達成度 達成率	計画期間目標値 (指標測定年度)																									
1 公立図書館等における県民一人当たりの図書資料貸出数(冊)	3.89冊 (平成20年度)	4.10冊 (平成24年度)	3.52冊 (平成24年度)	B 85.9%	4.10冊 (平成25年度)																									
2-1 総合型地域スポーツクラブの設置数(クラブ)	27クラブ (平成20年度)	35クラブ (平成25年度)	43クラブ (平成25年度)	A 122.9%	35クラブ以上 (平成25年度)																									
2-2 総合型地域スポーツクラブの市町村における育成率(%)	42.9% (平成20年度)	100.0% (平成25年度)	60.0% (平成25年度)	C 29.9%	100% (平成25年度)																									
3 みやぎ県民文化創造の祭典参加者数(うち出品者・出演者等の数)(千人)	1,036千人 (23千人) (平成20年度)	1,047千人 (35千人) (平成25年度)	858千人 (21千人) (平成25年度)	B 81.9%	1,047千人 (35千人) (平成25年度)																									

■ 施策評価（原案）	概ね順調
-------------------	-------------

評価の理由	
目標指標等	<ul style="list-style-type: none"> ・「公立図書館等における県民一人当たりの図書資料貸出数」については、東日本大震災の影響により、未再開や代替運営の図書館等があるものの、震災前の水準まで回復しつつあり、達成率が85.9%となったため、達成度を「B」と評価した。 ・「総合型地域スポーツクラブの設置数」については、2クラブ増加し43クラブで、達成率が122.9%となったため、達成度を「A」と評価した。「育成率」は昨年度と同数で、達成率が60%となったため、達成度を「C」と評価した。 ・「みやぎ県民文化創造の祭典参加者数」については、広報PRの不足、他イベントとの開催日重複、悪天候の影響等で目標値をやや下回り、達成率が81.9%となったため、達成度を「B」と評価した。
県民意識	<ul style="list-style-type: none"> ・類似する取組である震災復興の政策6施策3「生涯学習・文化・スポーツ活動の充実」の調査結果を参照すると、高重視群60.2%、満足群が35.0%、満足度の「わからない」は45.7%となっている。また平成24年県民意識調査においても、それぞれ57.8%、34.5%、45.5%と同様な傾向が見られる。 ・施策への関心はある程度あるものの、満足度は低い。
社会経済情勢	<ul style="list-style-type: none"> ・心のよりどころとして、多様な学習機会の提供や文化芸術・スポーツに親しめる環境整備が求められている。 ・震災後、様々な芸術文化団体等が被災地の支援活動に取り組んでおり、心の復興に果たす芸術文化の役割について認識が深まっている。 ・震災に関する記憶の風化を防ぐとともに、その情報を発信することが必要となっている。
事業の成果等	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習社会の環境づくりについては、芸術文化・スポーツ振興事業において一定の成果が出ており、おおむね順調に推移していると考えられる。 ・県図書館の情報ネットワークシステムを更新し、機能の充実を図り、市町村図書館等との連携強化及び県民サービスの向上に努めた。 ・県図書館では、新たな「図書館振興基本計画」を策定し、市町村図書館等の復興支援や震災資料の収集などを積極的に展開した。 ・多様な学習機会を提供するためみやぎ県民大学を開催し、受講者が前年度より増加するなど、震災以降徐々に学習意欲が高まってきたと考えられる。 ・被災した学校の運動部活動を支援するために、活動場所への移動や活動場所の確保について支援を行った。 ・各事業において一定の成果が出ているものの、目標指標である「地域型スポーツクラブの育成率」については、昨年度と同率となっている。 ・以上により、施策の目的である「生涯学習社会の確立とスポーツ・文化芸術の振興」は「概ね順調」と判断する。

※ 評価の視点： 目標指標等、県民意識、社会経済情勢、事業の実績及び成果等から見て、施策に期待される成果を発現させることができたかという視点で、総合的に施策の成果を評価する。

施策を推進する上での課題と対応方針（原案）	
課題	対応方針
<ul style="list-style-type: none"> ・図書を通じた被災者の文化生活の向上や心の復興を積極的に行う必要がある。 ・東日本大震災に関する記憶の風化を防ぎ、震災の教訓を後世や他地域へ継承する必要がある。 ・総合型地域スポーツクラブを育成するために、行政や地域諸団体と連携し、地域住民がスポーツの必要性を認識する必要がある。 ・文化芸術の振興等による心の復興をより充実させることが求められる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書活動をしている団体等と連携し、本を通じた被災地の支援活動をコーディネートすることにより、被災者支援に役立てる。また、県内図書館等の蔵書の活用がより一層図られるよう、県図書館情報ネットワークシステムによる図書検索機能について、より広く周知していく。 ・県内市町村と連携し、震災関連資料を収集・デジタル化するとともに、蓄積したデータをWeb上で公開する(仮称)宮城県震災アーカイブを構築する。 ・みやぎ広域スポーツセンターにおいて、未設置市町村へクラブ設立に向けた巡回訪問や研修会を開催するとともに、地域住民に対しクラブ設立の意義について広報していく。 ・これまでの活動に加え、文化芸術による復興支援活動に携わっている様々な団体等との連携・役割分担を図ることで、より多くの県民が身近に文化芸術に触れ合える機会を提供していく。

評価対象年度	平成25年度
--------	--------

政策	8	施策	23
----	---	----	----

目標指標等の状況

■達成率(%) フロー型の指標: 実績値/目標値 ストック型の指標: (実績値-初期値)/(目標値-初期値)
 目標値を下回ることを目標とする指標: (初期値-実績値)/(初期値-目標値)

1	目標指標等名 (下段:説明)	評価対象年度	初期値	H23	H24	H25	H26
	公立図書館等における県民一人当たりの図書資料貸出数(冊) [フロー型の指標]	指標測定年度	H20	H22	H23	H24	-
	目標値	-	4.00	4.05	4.10	-	
	実績値	3.89	-	3.01	3.52	-	
	達成率	-	-	74.3%	85.9%	-	

目標値の設定根拠	近年の県民一人当たりの公立図書館等における図書資料貸出数に関する実績や傾向を踏まえた上で、各年度毎0.5冊の増加を見込み設定した。
実績値の分析	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年度は、東日本大震災の影響により大幅に減少したが、平成24年度実績値は、震災前の水準に回復しつつある。 一方、初期値を下回る結果については、未再開の図書館(2館)や代替運営の図書館等(2館)があることなどの影響が考えられる。
全国平均値や近隣他県等との比較	-

2-1	目標指標等名 (下段:説明)	評価対象年度	初期値	H23	H24	H25	H26
	総合型地域スポーツクラブの設置数(クラブ) [フロー型の指標]	指標測定年度	H20	H23	H24	H25	-
	目標値	-	35	35	35	-	
	実績値	27	34	41	43	-	
	達成率	-	97.1%	117.1%	122.9%	-	

目標値の設定根拠	国のスポーツ基本計画においては、各市区町村に少なくとも1つは総合型地域スポーツクラブが育成されることを目指すとしている。これを受け、宮城県スポーツ推進計画では、県内全ての市町村への総合型地域スポーツクラブの設置を目標とした。
実績値の分析	<ul style="list-style-type: none"> 総合型地域スポーツクラブは、平成22年度までに16市町に31クラブが設立され、平成23年度に3クラブが新設、平成24年度に5クラブが新設(他に2クラブの活動確認)、平成25年度には、2クラブが新設され、現在43クラブが活動を展開している。 総合型地域スポーツクラブの設置・育成に関する支援は、みやぎ広域スポーツセンターにおいて行っており、平成22年度から公益財団法人宮城県体育協会に業務の一部を委託し、着実に成果を挙げてきている。
全国平均値や近隣他県等との比較	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年7月現在、全国における総合型地域スポーツクラブの市町村設置状況は、全国平均72.1%である。本県は35市町村中21市町村に留まり、その設置率は60.0%である。 東北地区においては、秋田県の100%、山形県88.6%、岩手県78.8%、福島県83.1%、と高位県が多い。しかし、他都道府県においては活動休止しているクラブもある中、本県においてはすべてのクラブが存続している。

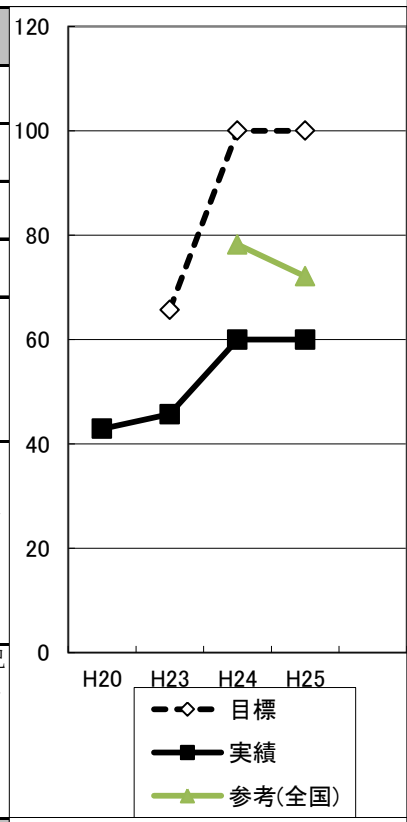
評価対象年度 平成25年度

政策 8 施策 23

目標指標等の状況

■達成率(%) フロー型の指標: 実績値/目標値 ストック型の指標: (実績値-初期値)/(目標値-初期値)
 目標値を下回ることを目標とする指標: (初期値-実績値)/(初期値-目標値)

2-2	目標指標等名 (下段:説明)	評価対象年度	初期値	H23	H24	H25	H26
	総合型地域スポーツクラブの市町村における育成率(%) [ストック型の指標]	指標測定年度	H20	H23	H24	H25	-
		目標値	-	65.7	100.0	100.0	-
	県内35市町村の、いくつにクラブが設置されているか(設置済み市町村数/35市町村)	実績値	42.9	45.7	60.0	60.0	-
達成率		-	12.3%	29.9%	29.9%	-	

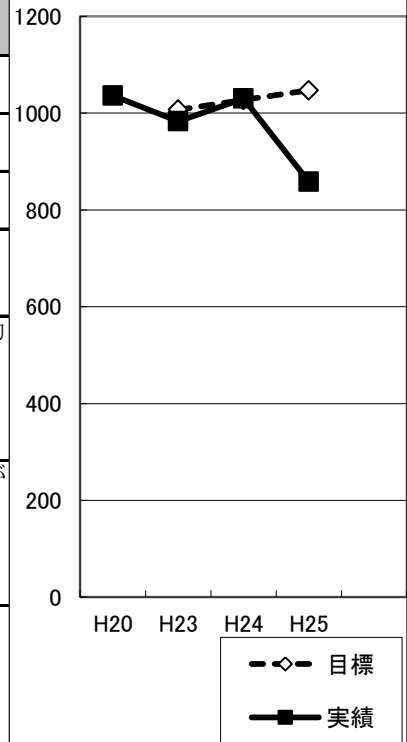


目標値の設定根拠
 ・国のスポーツ基本計画においては、各市区町村に少なくとも1つは総合型地域スポーツクラブが育成されることを目指すとしている。これを受け、宮城県スポーツ推進計画では、県内市町村への設置を目標としている。

実績値の分析
 ・総合型地域スポーツクラブは、平成22年度末までに16市町村に31クラブが設立され、平成23年度に3クラブが新設、平成24年度に5クラブが新設(他に2クラブの活動確認)、平成25年度には、2クラブが新設され、現在43クラブが活動を展開している。
 ・総合型地域スポーツクラブの設置・育成に関する支援は、みやぎ広域スポーツセンターにおいて行っており、平成22年度から公益財団法人宮城県体育協会に業務の一部を委託し、着実に成果を挙げてきている。

全国平均値や近隣他県等との比較
 ・平成25年7月現在、全国における総合型地域スポーツクラブの市町村設置状況は、全国平均72.1%である。本県は35市町村中21市町村に留まり、その設置率は60.0%である。
 ・東北地区においては、秋田県の100%、山形県88.6%、岩手県78.8%、福島県83.1%、と高位県が多い。しかし、他都道府県においては活動休止・廃止しているクラブもある中、本県においてはすべてのクラブが存続している。

3	目標指標等名 (下段:説明)	評価対象年度	初期値	H23	H24	H25	H26
	みやぎ県民文化創造の祭典参加者数(うち出品者・出演者等の数)(千人) [フロー型の指標]	指標測定年度	H20	H23	H24	H25	H26
		目標値	-	1,007(33)	1,027(34)	1,047(35)	-
	みやぎ県民文化創造の祭典の主催事業・共催事業・協賛事業に係る総参加者数(うち出品者・出演者等の数)	実績値	1,036(23)	983(12)	1,030(22)	858(21)	-
達成率		-	97.6%	100.3%	81.9%	-	



目標値の設定根拠
 ・参加者数の目標値は、主催事業である小中学生のワークショップ等の体験率約2%を勘案して、毎年度約2%増加するものとして計算した。
 ・出品者・出演者数の目標値は、参加者数の増加率に準じて設定した。

実績値の分析
 主催・共催・協賛の各事業数自体は前年度とほぼ同数であったが、参加人数が目標値に達しなかったもの。主な要因としては、「他イベントとの開催日が重複したものがあつた」、「広報PR不足」、「屋外の大型音楽イベントについて、雨天のため集客が大幅に減少した」等が挙げられる。

全国平均値や近隣他県等との比較
 -

評価対象年度	平成25年度
--------	--------

政策	8	施策	23
----	---	----	----

宮城の将来ビジョン推進事業

評価番号	事業番号	事業名	平成25年度 決算見込額 (千円)	事業の状況							
		事業主体等	特記事項	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
1	1	図書館市町村連携事業	72,145	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				図書情報の迅速な提供を図るため、県立図書館と市町村図書館とのネットワークの充実を図る。				<ul style="list-style-type: none"> 宮城県図書館情報ネットワークシステム自治体単位で35市町村全加入(大郷町中央公民館が新規加入し、県内図書館31館及び県内公民館図書室15室が加入) 市町村への協力貸出 18,045冊 システム更新により、ネットワーク機能が充実強化された。 市町村への協力貸出冊数は、震災の影響により減少したが、徐々に増加してきている。 			
		教育庁 生涯学習課		事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
妥当	成果があった	効率的	維持	51,906	51,040	48,754	72,145				
2	2	みやぎ県民大学推進事業	3,519	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				震災からの復興に向け、地域において生涯学習活動を推進する人材の育成や、学校、社会教育施設、NPO等との連携・協力により講座を実施し、多様な学習機会を提供する。				<ul style="list-style-type: none"> 実施講座数 48講座 受講者数 1,477人 充足率 71.9% 前年度と比較すると、開講数が5講座減少したが、受講者数は173人増加した。特に町と共催で行われた活用出前講座において、充足率が非常に高く、震災以降徐々に学習需要が高まってきたと考えられる。 			
		教育庁 生涯学習課	震災復興 6③①	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
妥当	ある程度成果があった	概ね効率的	維持	3,380	2,465	2,997	3,519				
3	3	広域スポーツセンター事業	9,495	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				被災者を含むすべての県民の健康増進と活力維持を図るため、地域や年齢・性別、障害の有無に関わらず、だれもがスポーツに親しめるよう、「みやぎ広域スポーツセンター」の機能の充実を図り、県民が主体的にスポーツを楽しむことができるように「総合型地域スポーツクラブ」の設立及び育成を支援する。				<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度に仙台市において2つのクラブが新設され、現在県内では43のクラブがスポーツを通じたコミュニティーの核として活動している。また、色麻町、柴田町に設立準備委員会が設立され、白石市、東松島市にも設立に向けた動きが見られる。 			
		教育庁 スポーツ健康課	震災復興 6③①	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
妥当	ある程度成果があった	効率的	維持	-	7,065	10,389	9,495				

4	4	スポーツ選手強化対策事業	127,611	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
教育庁		震災復興 6③①	妥当	ある程度 成果が あった	③効率性 効率的	次年度の方向性 維持	H22	H23	H24	H25	
スポーツ健康課							-	132,084	133,715	127,611	
5	5	運動部活動地域連携促進事業	26,549	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
教育庁		震災復興 6③①	妥当	成果が あった	③効率性 概ね効率的	次年度の方向性 維持	H22	H23	H24	H25	
スポーツ健康課							-	-	12,633	26,549	
6	6	みやぎの文化育成支援事業	6,797	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
教育庁		生涯学習課	妥当	ある程度 成果が あった	③効率性 概ね効率的	次年度の方向性 維持	H22	H23	H24	H25	
生涯学習課							-	6,057	6,755	6,797	
7	7	美術館教育普及事業	5,035	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
教育庁		生涯学習課	妥当	ある程度 成果が あった	③効率性 概ね効率的	次年度の方向性 維持	H22	H23	H24	H25	
生涯学習課							-	2,795	4,254	5,035	

8	8	図書館貴重資料保存修復事業	1,393	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				県図書館で所蔵している貴重資料の修復・保存を進め、その成果を公開するとともに、学校教育・生涯学習の場における教材としての活用を図る。				平成25年度は『加美郡軽井沢并玉造郡中山絵図』1舗の修復を行った。			
8	教育庁 生涯学習課			事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				妥当	成果があった	効率的	維持	1,900	-	1,380	1,393
9	9	瑞巖寺修理補助事業	17,775	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				国宝「瑞巖寺本堂」及び関連する建造物の修復工事を支援し、良好な状態での保存管理を行い、次代に引き継ぐ。併せて、地域の文化財を再認識するとともに、地域の資源としての活用を図り、地域の活性化に役立てる。				<ul style="list-style-type: none"> ・瑞巖寺修理事業(平成20～29年度)計画により実施。 ・前年度で基礎工事が終了したため、平成25年度は本堂の組み上げ工事を実施した。 ・本年度予定していた工事は計画通りに進行した。 ・本年度事業が順調に進行したため、計画通り次年度以降に本堂屋根葺上げ、左官建具、塗装、中門工事等を実施する。 			
9	教育庁 文化財保護課			事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				妥当	成果があった	効率的	維持	17,775	9,416	20,000	17,775
10	10	みやぎ県民文化創造の祭典(芸術銀河)開催事業	14,900	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				県民に対して、優れた芸術文化の鑑賞と発表の機会を広く提供するとともに、被災市町等の学校や公共施設、福祉施設等に重点的にアーティストを派遣し、子どもたちを中心に地域住民が身近に芸術文化に触れ合うことのできる少人数・体験型の事業を実施する。				<ul style="list-style-type: none"> ・音楽アウトリーチ事業 32か所 3,168人参加 ・美術ワークショップ 15か所 521人参加 ・舞台ワークショップ 10か所 1,940人参加 ・芸術銀河美術展 489人参加 ・フォーラム・キャラバン 80人参加 ・ミュージカル 1,862人参加 ・共催事業、協賛事業 849,847人参加 			
10	環境生活部 消費生活・文化課	取組5・9に再掲 震災復興 6③②		事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				概ね妥当	成果があった	概ね効率的	維持	-	7,940	14,890	14,900
11	11	慶長遣欧使節出帆400年記念事業	30,000	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				平成25年10月、慶長遣欧使節が石巻市月浦を出帆してから400年の節目を迎えることから、慶長遣欧使節の果たした歴史的な偉業を国内外に広く発信し未来へと引き継いでいくため、関係団体が連携して実行委員会を設立し、400年の記念事業を実施する。				<ul style="list-style-type: none"> ・慶長遣欧使節出帆400年記念事業として、次の行事を実施した。 ・記念フォーラム(11月1日、仙台市内) ・記念式典(11月2日、石巻市内) ・サン・ファン・フェスティバル(11月3、4日、石巻市内) ・メキシコ・キューバウィーク(平成26年1月27日～2月2日) 			
11	環境生活部 消費生活・文化課	震災復興 6③②		事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				概ね妥当	成果があった	概ね効率的	廃止	-	-	-	30,000
決算(見込)額計		315,219									
決算(見込)額計(再掲分除き)		315,219									

評価対象年度	平成25年度
--------	--------

政策	8	施策	23
----	---	----	----

取組に関連する宮城県震災復興推進事業

評価番号	事業番号	事業名	平成25年度 決算見込額 (千円)	事業の状況							
		事業主体等	特記事項	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
1	1	無形民俗文化財 再生支援事業	-	震災で活動母体のコミュニティが失われたり、用具が流出・損傷したりして、活動の継続が困難になった地域の祭礼行事や民俗芸能等の無形民俗文化財保持団体に対して、行事や芸能の再開を促すとともに、伝統文化の実施を通じたコミュニティ再生の一助とするために、用具等の備品の整備を支援する。				本年度は実施する団体がなかった。事業への希望はあるが、母体となるコミュニティそのものの復興がまだ途中であることから、次年度以降に事業化を繰り延べする団体もあった。そのため次年度の事業化をめざし継続的な支援を行った。			
		教育庁	震災復興 1④	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
		文化財保護課		①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
妥当	ある程度 成果が あった	-	縮小	-	399	530	-				
2	2	公立社会教育施設 災害復旧事業	138,412	震災で甚大な被害を受けた県立社会教育施設を復旧するとともに、使用が困難になった市町村の公民館等の社会教育施設の再建、復旧に対して支援する。				津波被害による2施設を除く8施設の復旧が完了した。 平成25年度完了予定であった1施設は明許繰越となり、平成26年度完了予定となった。			
		教育庁	震災復興 6③①	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
		生涯学習課 文化財保護課		①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
妥当	成果が あった	効率的	維持	-	43,816	36,426	138,412				
3	4	公立社会体育施設 災害復旧事業	77	震災により被害を受けた社会体育施設(総合運動公園、宮城野原公園総合運動場等)の復旧工事を行うとともに、使用が困難になった市町村の社会教育施設の再建、復旧に対して支援する。				被災した県立社会体育施設5施設の復旧は終了。 市町村の社会体育施設の復旧に対して引き続き支援した。			
		教育庁	震災復興 6③①	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
		スポーツ健康課		①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
妥当	成果が あった	効率的	縮小	-	1,328,707	653,990	77				
4	5	防災キャンプ推進 事業	744	学識経験者、行政関係者、PTA関係者等からなる地域実行委員会が地域の実情に即したプログラム内容を検討した上で、子どもと保護者及び地域住民を対象とした防災キャンプを実施するとともに、県内でその事業成果の普及を図る。				県内2小学校区を中心としたおやじの会を実施主体として、地域コミュニティを生かした防災キャンプを実施し、227人が参加した。 防災意識や技能の習得だけでなく、子ども同士、大人同士の活動を通して、顔の見える関係づくりが図られた。			
		教育庁	取組33 再掲 震災復興 6③①	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
		生涯学習課		①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
妥当	ある程度 成果が あった	概ね効率的	維持	-	-	1,517	744				

5	6	震災資料収集・公開事業	648,943	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				東日本大震災を後世に伝えるため、震災に関する図書・雑誌などを収集するとともに、県図書館内にコーナーを設置し、広く県民の利用に供する。				・東日本大震災文庫(平成26年3月末現在) 図書2,478冊,雑誌953冊,視聴覚資料21点,新聞27種,チラシ類2,000点 収集・公開 ・被災地訪問やボランティア団体等との連携強化を図りながら、震災関連資料の収集を進めると共に、市販の資料収集についても広く網羅的に行った。 ・平成26年度末公開を目指して、震災関連資料のデジタル化及びWebで公開するためのシステム構築事業を開始した。			
6	7	図書館被災資料修復事業	556	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
		教育庁 生涯学習課	取組33に再掲 震災復興 6③①	妥当	成果があった	効率的	維持	-	2,000	2,000	648,943
7	8	志津川自然の家 洋上研修復興事業	1,000	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				震災による津波で流出した養殖用いかだ等の整備を行い、志津川自然の家における洋上研修の再開を図る。				・H26年度の海の活動の再開に向けて、洋上研修は欠くことのできない事業である。 ・海の研修活動に必要な道具の整備や準備、活動エリアの安全確保も整備された。			
		教育庁 生涯学習課	震災復興 6③①	妥当	成果があった	概ね効率的	廃止	-	-	-	1,000
8	9	松島自然の家 再建事業	121,723	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				松島自然の家本館及び屋外施設を再建する。				・H26年度のフィールド造成工事に伴う地権者からの用地取得が、11月議会(補正)で承認され、地権者18人との契約も予定通りに終了した。 ・松島自然の家再建に係る懇話会では、フィールド造成関連のスケジュールやフィールド活動のプログラムについての意見交換を行った。			
		教育庁 生涯学習課	震災復興 6③①	妥当	成果があった	概ね効率的	拡充	-	-	2,448	121,723
9	10	指定文化財等 災害復旧支援事業	51,698	事業概要				平成25年度の実施状況・成果			
				震災により被害を受けた文化財の修理・修復を図るため、修理・修復費用に対する補助を行う。				・被災文化財所有者等と修理・修復の調整を行い、計25件の修理事業に対し補助を行った。 国指定8件 県指定8件 市指定9件(復興基金のみ)			
		教育庁 文化財保護課	震災復興 6③②	妥当	成果があった	効率的	縮小	-	45,351	27,612	51,698

10	11	被災有形文化財等保存事業		事業概要	平成25年度の実施状況・成果						
				震災により破損した登録有形文化財(建造物・美術工芸品)を対象に、修理事業等に対する補助を行う。	・本年度は実施する事業がなかった。復旧する場所の嵩上げ工事が完成しないことや、多大な負担を必要とする事業者の資金的な側面もあり、次年度以降に事業化を計画しているため、事業者への継続的な支援を行った。						
		教育庁 文化財保護課	震災復興 6③②	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				概ね妥当	ある程度 成果が あった	—	縮小	-	1,500	1,975	-
11	12	復興事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査事業	20,020	事業概要	平成25年度の実施状況・成果						
				震災に係る個人住宅・零細企業・中小企業等の建設に伴う埋蔵文化財の発掘調査、復興事業に伴う埋蔵文化財の分布・試掘を行う。	・沿岸市町で行われる高台移転等の復興事業と係わりがある51遺跡のうち、土地買収等の条件が整った6市町22遺跡について試掘等を迅速に実施した。 ・調査の結果、遺構等が発見されなかった遺跡については事業着手可とし、また、遺構等が発見された遺跡については事業者と事業計画について再調整し、埋蔵文化財保護と事業の迅速化の両立を図ることができた。						
		教育庁 文化財保護課	震災復興 6③②	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				妥当	成果が あった	効率的	維持	-	300	16,512	20,020
12	13	特別名勝松島保護対策事業	775	事業概要	平成25年度の実施状況・成果						
				特別名勝松島地域の復旧・復興事業を円滑に推進するため、特別名勝としての文化的価値と復興計画の両立を図るための検討・調整を行う。	・特別名勝松島の現状変更等の許可等の申請手続きにおいて、国から必要な権限委譲を受け、文化財保護審議会松島部会で審議することにより、手続きの迅速化及び復興事業等との関わりで適切な保存管理を図ることができた。						
		教育庁 文化財保護課	震災復興 6③②	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				妥当	成果が あった	効率的	維持	-	847	161	775
13	15	多賀城跡環境整備災害復旧事業	6,720	事業概要	平成25年度の実施状況・成果						
				震災により被災した特別史跡多賀城跡の施設等の原状回復を図り、遺跡の保護と来場者の安全を確保する。	・特別史跡多賀所跡の政庁正殿アスファルト舗装修復工事や東門トイレ修復工事等が終了し、遺跡の保護が図られ、来場者の安全が確保された。						
		教育庁 文化財保護課	震災復興 6③②	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				妥当	成果が あった	概ね効率的	廃止	-	-	11,540	6,720
14	16	被災ミュージアム再興事業	399,186	事業概要	平成25年度の実施状況・成果						
				震災により被災した博物館等のミュージアムの再興に向けて、資料の修復等の支援を行う。 併せて、被災したミュージアムの代替えで活動するミュージアムに対して支援する。	・石巻市文化センター資料仮保管、被災資料再整理事業、岩沼市ふるさと展示室資料保管施設設置事業、東北歴史博物館被災資料等修理事業等、21施設の49事業を実施し、被災博物館等の再興を支援した。						
		教育庁 文化財保護課	震災復興 6③②	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				妥当	成果が あった	効率的	維持	-	-	324,833	399,186
決算(見込)額計		1,389,854									
決算(見込)額計(再掲分除き)		1,389,110									